

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	県民交流課	職	課長	氏名	綿木 浩三
評価者	組織		職		氏名	

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進	1 人口10万人当たりのNPO法人認証数	法人	32 (H27)	30 (H25)	(H26)	
		2 県とNPOの協働件数	件	100 (H27)	(H25)	(H26)	
施策2	県民が自主的な活動に取り組める環境の整備・充実	健民運動総参加者数	人	65,000 (H26)	60,018 (H25)	(H26)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価	
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
					(年度)	(年度)						
施策1	課題1 NPO活動基盤の強化	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)	人	25.0 (H26)	21.8 (H25)	(H26)	1 NPO活動支援センター運営費	NPO	23,077			
							2 いしかわNPOニュース発行費	一般県民 NPO・行政	1,285			
							3 NPO活動等社会貢献活動参加促進事業	一般県民 NPO	1,320			
	課題2 災害ボランティア活動のネットワーク強化	石川県災害ボランティアコーディネーター登録者数	人	750(累計) (H28)※	434 (H25)	(H26)	災害ボランティア活動地域連携促進事業	一般県民 行政(市町)	1,800			
	課題3 NPOとの協働の推進	県とNPOとの協働件数	件	100 (H27)	(H25)	(H26)	再掲: NPO活動等社会貢献活動参加促進事業	一般県民 NPO	1,320			
施策2	課題1 地域活動の促進	健民運動総参加者数	人	65,000 (H26)	60,018 (H25)	(H26)	石川県健民運動推進本部補助金	一般県民	24,021			

※H17～H28累計

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	NPO活動支援センター運営費	事業開始年度	H13	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等			

作組	織	県民交流課			
成職	氏名	主事 鹿島 裕徳			
者	電話番号	076 - 225 - 1365 内線 3819			

事業の背景・目的
NPO活動支援センターの円滑な運営を図るとともに、NPO活動の活性化を支援する。

事業の概要
NPO活動支援センターの管理・運営

1. 嘱託職員の任用
運用に必要な嘱託職員(3名)を雇用

2. 主な業務
①インターネットを使ったイベント・助成金情報などNPO活動に役立つ情報の提供
②NPO活動にかかる相談受付
③会議室・作業コーナーの利用受付
④NPO活動の普及啓発にかかるパンフレット等の作成

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
施策	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進					評価
課題	NPOの活動基盤の強化					
	指標	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)			単位	人
	目標値	現状値				
	平成26年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	25	24.8	25.4	24.4	21.8	
事業費						
	(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業費	予算	12,508	22,620	22,790	22,849	23,077
	決算	12,508	22,620	22,600	21,870	
一般	予算	12,508	22,620	22,790	22,849	23,077
	決算	12,508	22,620	22,600	21,870	
事業費累計		132,624	155,244	177,844	199,714	222,791
評価						
	項目	評価	左記の評価の理由			
	事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)					
	今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)					

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわNPOニュース発行費	事業開始年度	H12	事業終了予定年度		作 組 織	県民交流課	
	根拠法令 ・計画等				成 職・氏名	主事 鹿島 裕徳	
					者 電話番号	076 - 225 - 1365 内線 3819	

事業の背景・目的
 NPO活動に関する情報誌「いしかわNPOニュース」の発行により、NPO関係者等に対し、NPO運営に有用な情報を提供するとともに、NPOから県民に対する情報発信の場を提供する。

事業の概要

〔発行回数〕 年4回
 〔内 容〕 ①県からのお知らせ
 ②NPOからのお知らせ
 ③NPO関係イベント
 ④民間の助成金等支援情報
 ⑤県内NPOの活動紹介 など

〔規 格〕 A4版8ページ
 〔発行部数〕 各季3,000部
 〔主な配布先〕 市町、市町社会福祉協議会、NPO関係団体 など

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
施策	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進					評価
課題	NPO活動基盤の強化					
	指標	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)			単位	人
	目標値	現状値				
	平成26年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	25	24.8	25.4	24.4	21.8	
事業費						
	(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業費	予算	1,444	1,449	1,608	1,608	1,285
	決算	1,308	1,232	1,016	1,112	
一般	予算	1,444	1,449	1,608	1,608	1,285
	決算	1,308	1,232	1,016	1,112	
財源	決算	1,308	1,232	1,016	1,112	
事業費累計		25,539	26,771	27,787	28,899	30,184
評価						
	項目	評価	左記の評価の理由			
	事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)					
	今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)					

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 NPO活動等社会貢献活動参加促進事業費	事業開始年度	H19	事業終了予定年度	
	根拠法令			
	・計画等			

作 組 織	県民交流課
成 職・氏名	主事 番匠 佳奈
者 電話番号	076 - 225 - 1365 内線 3817

事業の背景・目的

社会参加を希望する県民を対象にNPO・ボランティア活動に関する情報収集や学習の機会を提供することにより、社会貢献活動への積極的な参加を促進する。

事業の概要

(1) NPO起業実践講座開催事業

地域におけるNPO設立・運営を支援するためセミナーを開催

- ・開催場所：NPO活動支援センター、加賀会場、能登会場
- ・開催内容：NPO立ち上げ、運営基礎、事業企画立案、NPO会計・税務、自治体・企業との協働などに関する講座を開催
- ・開催回数：年間20回程度
- ・委託先：中間支援NPO

(2) NPO経営支援事業

NPOの継続的運営を図るため、中小企業診断士等の専門家による会計・法律などの運営に係る個別相談の実施

- ・対象団体：経営診断を必要とするNPO法人
- ・指導回数：8回程度（4団体×2回程度）

これまでの見直し状況

施策・課題の状況							
施策	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進					評価	
課題	NPOの活動基盤の強化						
指標	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)					単位	件
目標値	現状値						
	平成26年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	25	34.9	24.8	25.4	24.4	21.8	

事業費						
	(単位:千円)	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
事業費	予算	1,170	930	1,170	1,650	1,320
	決算	1,170	930	982	1,444	
一般財源	予算	1,170	930	1,170	1,650	1,320
	決算	1,170	930	982	1,444	
事業費累計		7,070	8,000	8,982	10,426	

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性		左記の評価の理由
(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性		左記の評価の理由
(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	災害ボランティア活動地域連携促進事業費	事業開始年度	H17	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等			

作	組	織	県民交流課		
成	職	氏名	主事 鹿島 裕徳		
者	電	話番	号	076 - 225 - 1365 内線 3819	

事業の背景・目的

被災地において、効果的なボランティア活動を展開するためには、被災者とボランティアを的確に結びつける「災害ボランティアコーディネーター」の役割が大変重要なものとなっていることから、今後も重点的にコーディネーターを養成する。
また、コーディネーターの防災訓練等への参画・連携を促進し、地域の災害対応力の強化を図る。

事業の概要

1. 災害ボランティアコーディネーター養成研修事業
 - (1)災害ボランティアコーディネーター養成研修会
〔対 象〕 18歳以上の石川県民(2日間の受講を前提)
〔内 容〕 ボランティアの基礎、災害ボランティアと現地本部の役割、被災者ニーズの把握など
 - (2)災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修会
〔対 象〕 災害ボランティアコーディネーター登録者(上記研修受講者)
〔内 容〕 ボランティアコーディネーターのスキル向上のための講習、ワークショップ など
 - (3)災害ボランティア現地本部運営力向上研修会
〔対 象〕 災害ボランティアコーディネーター登録者のうち、特に意欲のある者
〔内 容〕 ① 実際に被災地において、災害ボランティアコーディネーターとして活動している者による「被災地でのコーディネーターとしての活動体験」についての講義
 ② 図上訓練、現地本部立上げシミュレーション
 ③ 講師、受講者、社協関係者等を交えたディスカッション(ネットワーク形成)
2. 災害ボランティアコーディネーター用の手引書(ハンドブック)の作成・配布
〔内 容〕 東日本大震災等の教訓も踏まえ、手引書(H17作成)を改訂。
 既登録者に配布するとともに研修会や防災訓練などでも活用
〔配布先〕 コーディネーター登録者、県内市町、社会福祉協議会、研修時の教材 など

これまでの見直し状況

東日本大震災を受けて、災害ボランティアコーディネーター養成研修の回数を増やした。(H24年度～ 1回→2回)

施策・課題の状況

施策	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進					評価
課題	災害ボランティア活動のネットワーク強化					
	指標	石川県災害ボランティアコーディネーター登録者数			単位	人
	目標値	現状値				
	平成28年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	750	192	309	396	434	

事業費						
(単位:千円)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業費	予算	900	881	1,000	1,000	1,800
	決算	790	766	660	701	
一般	予算	900	881	1,000	1,000	1,800
	決算	790	766	660	701	
事業費累計		8,745	9,511	10,171	10,872	12,672

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 石川県健民運動推進本部補助金	事業開始年度 S39	事業終了予定年度	作 組 織 県民交流課
	根拠法令 ・計画等		成 職・氏名 主幹 長島 優子 者 電話番号 076 - 225 - 1365 内線 3818

事業の背景・目的
 健康・明朗・進取・創造・共生をスローガンに県民総ぐるみで美しい郷土づくりと県民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できる暮らしの実現を目指し、社会の変化やその時々の県民のニーズ応えながら、さらなる運動の推進を図る。
 また、50周年の節目を契機に、多くの県民の参加をえながら、更なる「健民運動」への意識の高揚を図り、更なる運動の推進を目指す。

事業の概要
 石川県健民運動推進本部事業総括表

科 目	県 補 助 金	事 業 概 要
1 健康づくり推進費	4, 103千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽と緑に親しむ健民祭 ・ 健康習慣づくり(歩こう走ろう運動推進、スポーツ普及推進、高齢者健康づくり推進、健康わくわく出前講座など) ・ スポーツ少年団活動推進事業 ・ 「美しい石川を歩く」事業
2 ふるさとづくり推進費	3, 450千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花いっぱいコンクール(コンクール、出前講座) ・ ふるさとのツバメ総調査(ツバメ総調査、ツバメ総調査に関する作品募集、学習会開催等) ・ 絵本センターのつどい ・ ふるさと文化再発見事業 ・ 家庭の日作品コンクール
3 子ども・若者活動推進費	5, 210千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少年の主張大会 ・ 子ども会運動推進事業 ・ 子どもドリームフェスティバル開催事業 ・ いしかわ若者みらい塾 ・ 青少年ボランティアセンター事業(青少年ボランティアの表彰、活動紹介)
4 健民運動50周年記念事業費	4, 500千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健民運動50周年記念大会の開催 ・ 「小学生ツバメ国際キャンプinいしかわ」の開催 ・ 美しい石川を歩くコースマップ作成
5 本部総務費	6, 758千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部会・推進委員会の開催、人件費、報告書作成費
計	24, 021千円	

これまでの見直し状況
 平成16年度において、健民運動40周年を機に従来の文化交流運動と環境美化運動を統合し、これを「環境・文化活動」と銘打ち、「健康体力づくり活動」、「青少年健全育成活動」と合わせた、3推進委員会体制を組織し、時代の変化に即したより柔軟な事業展開をすることとした。
 また、平成26年度の50周年を機に、推進委員会の名称をわかりやすい名称に変更するとともに、推進要綱の変更を行う。

施策・課題の状況						
施策	県民が自主的な活動に取り組める環境の整備・充実					
課題	地域活動の推進					
	指標	健民運動総参加者数			単位	人
	目標値	現状値				
	平成26年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	65,000	64,798	63,096	60,143	60,018	

事業費						
	(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業費	予算	22,970	21,994	21,235	21,214	24,021
	決算	22,970	21,994	21,235	21,214	24,021
一般	予算	22,970	21,994	21,235	21,214	24,021
財源	決算	22,970	21,994	21,235	21,214	
事業費累計		1,228,156	1,250,150	1,271,385	1,292,599	1,316,620

評価	
項目	評価
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	左記の評価の理由
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	